

## ポケットジャーナル



### ★海員会館に「市民小ホール」誕生

五月号で紹介した「市民コンサート」など、最近、とみに文化活動に力を入れた神戸市が、神戸駅南の神戸海員会館に「市民小ホール」を誕生させた。大倉山に着工したばかりの中央公会堂にできる大ホール、中ホールと合わせてトリオ文化施設となる。

容数も五百十四席。

四月十五日午前十時から行なわれた開館記念式典の後の開館祝賀公演では、清元「四季三葉草」、母親コラス、辻久子ヴァイオリン演奏などがあり、「市民小ホール」は活動を始めた。

### ★青山熊治展

兵庫県生れの洋画の鬼才青山熊治の没後四十年記念の展覧会が、四月二十二日から五月十四日まで、県立近代美術館で開催された。

明治五年五月、朝来郡生野町に生まれた彼は、東京美術学校在学中に、東京府主催勸業博覧会に「老坑犬」を出品し、二等となったが、これが画壇へのデビュー作。

一九一四年、大連を皮切りにロシア、北欧、南欧、パリと回って一九二二年、神戸へ戻っている。そして一九二六年、第七回帝展で「高原」が特選、帝国美術院賞を受賞している。これ



代表作を揃えた没後四十年展

は五百号の大作で、その他白馬会十三会展で白馬会賞を受け、戦災で焼失した大作「アイヌ」をしのばせる壁画「アイヌ」も出品されているが、これはある家の床の間に壁画としてはめ込まれていたもので、クスノキの板に直接描かれている。いずれも大作揃いで、落着いた色の中にも力強さが感じられるものばかり。

### ★河原霊社由来誌

河原霊社が三宮神社の境内に移転することは、二月号のこの欄で伝えたが、この程、その河原霊社の由来をまとめた冊子が出来あがった。

河原霊社については、すでに福原潜次郎編「源平生田合戦、河原兄弟忠死の事蹟」それに川辺賢武編「源平生田の森合戦と河原霊社の由来」の二冊子が、前者

### 誕生日 ありがとう 運動



本運動は精神薄弱問題を国民みんなの問題として考えていくための運動で、ボランティア（自発的な奉仕者）によって運営推進しています。現在も、学生勤労者主婦などのボランティアで運営されています。

ボランティアの仕事は、運動のしおりやボランティアのしおりの編集、全国各地の地域社会ボランティアとの連絡、ボランティアの研修や施設見学の実施、献金の受付整理、礼状の発送、古物手整理などです。

例会は、月二回で平日の夜と日曜日の午後各一回ずつですが、主婦の方などは平日の午後です。事務所の足場がよいので、みなさんの都合のよい時間にボランティア活動をしていただければ結構です（事務所は午前十時から午後六時まで開いています）

あなたの貴重な時間をボランティアとして本運動のために、ひいては社会福祉の推進のために使ってください。

あなたの参加をお待ちしています。（詳細は左記まで問合せてください。）

誕生日ありがとう運動本部  
神戸市青合区御幸通八の九の一 神戸国際会館一階の郵便局前電話二五一八二六（内線二五八）



祝賀公演での神戸女声合唱団







奏川神社鎮座百年祭献上人形

ら出品された。

「どの人形にも愛着があり、全部展示したいのですが、」の一言に加藤さんの人形に対する愛情がこめられている。「かわいいわね。ステキノ」の声があちらこちらで聞かれ、非常に好評でした。

### ★旅の好きな方にすてきなお店を紹介

山手短大から西へ百米、再度筋町バス停前にこじんまりとした喫茶店が誕生。ジャニーという名に恥じず店内は海外のポスター、テーブルの上には御主人手製の航空早見時刻表付メニューマツチにはスリーレターコード、と何から何までジャニーニずくめ。



ジャニー

昭和四十三年にオートバイで世界一周された大迫嘉昭さん経営のこの店、大迫さんがルフトハンザ航空に勤務中は奥さんが、お店をなさっている。

大迫さんの次の目標は、車によるサハラ砂漠縦断とオーストラリア横断。

階上の本棚には旅の資料が一杯で、どんな旅でも御相談に応じますとのこと。これから海外旅行を計画されている方はぜひ一度足を運んでみられては？ 営業は午前九時から午後十時まで日曜日はお休み。

## KOBE POST

★神戸経済同友会から、四月十日代表幹事に、秋田博正八正興産業KK取締役社長V下川常雄八住友ゴム工業KK取締役社長Vさんのお二人が就任されたご通知がありました。

★独立美術の吉見敏治さんが、四月五日、田中正雄さん夫妻の媒酌によって、川口美津子さんと結婚され、新しい人生へのスタートをされました。おめでとう！

住所は、神戸市長田区本庄町四丁目四ノ四（千六百五三）〇七八七三三三〇九一

★本誌「神戸遊戯誌」の執筆者と長のおなじみの白鶴美術館事務局長の青木重雄さんの長女雅子さんが四月二十三日松谷知成さんと結婚されました。おめでとうござい

ます。  
★朝日新聞神戸支局で文化担当の石塚満郎記者は、五月一日北海道支社へ転勤され、札幌駅四階国鉄記者室を本拠に頑張っていってまいります。後任は女性の川名記者。

★札幌市中央区北二条西一ノノ一〇六〇朝日新聞北海道支社報道部〇二（二八）二二二一が新住所。

★今園郷子バレエ研究所が三宮セスター街入口の住友銀行三宮ビル六階に移転致しました。

連絡先は左記の通り。  
生田区センター街東入口住友銀行三宮ビル六階  
TEL（〇七八）三九一―一五一八

## 花時計



### 開発から福祉へ

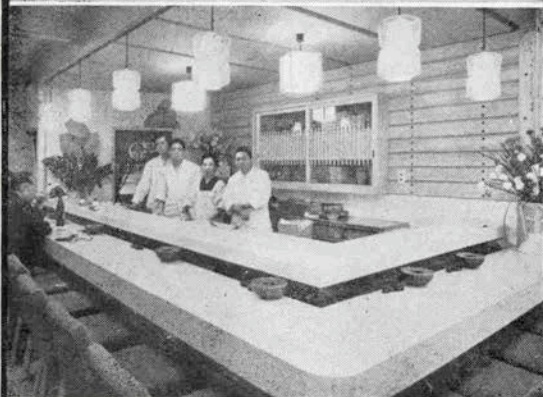
今年には年頭から新聞の論調も福祉社会の建設を強調し、政府の予算案も福祉を一つの大きな柱とした。同様に兵庫県や神戸市も、開発から福祉へと姿勢の転換をみせるなど、日本中が福祉色にぬ

りつづかれた感があつた。これも、経済成長万能時代から、国民の生活を中心にした、だれもが安心して暮しやすい社会を築いていこうという、一つの価値感の転換期に今の日本が立っているからであろう。

神戸市は日本でも、最も福祉活動の盛んな都市の一つであり、神戸で始まって日本中にひろがっていった福祉活動は数多い障害児の年金制度、マスコミを利用した里親発

見活動、家庭養護寮制度さらに灘生協のような消費合理化運動なども含めれば、神戸はまさに福祉活動の多彩な都市であり本気で取りくめばかなりバラエティに豊んだ活動や制度が育っていく土壌をもっている。『社会福祉』が単に社会的に弱い立場にある人達の保護という観点からだけ考えられるのではなく、私達一人一人が暮しやすい社会をつくるのが本来の『福祉』のはずである。

ゆったりと落ち着いたスペースで  
新しい“味”をご賞味ください。



鰯の又平

神戸三宮生田ノ社ノ西  
電話・三の宮 (331) 0935



おいしさが  
口いっぱい  
ひろがる……  
本場の味



- 三宮センター街柳筋店  
TEL 321-3446・331-0572
- 新開地店  
TEL 576-1191
- 平野店（平野市場内）  
TEL 361-0821
- 三宮センター街サンプラザビルB<sub>1</sub>  
TEL 391-3793

# キリシタンの墓

小山 牧子

え・石阪 春生

## 燃える海——断章 5

あらずし 二年前短期大学を卒業した佳は、母であり、歌人である蘭子との生活に息づまりを感じる。ある日佳は福成寺の墓地の暗がりであつた村重船長と名の老人から自分の父村林裕作の過去を知る。その父が久しぶりに航海を終えて神戸に帰ってくるが、蘭子の冷たい態度に佳の心は複雑だつた。そんなある日、佳は蘭子の短歌が新聞に載つていゝるのを見つけるが、まさしくそれは裕作の初恋の女性、故由佳子の短歌の盗作であつた。思いあまつた佳は歌誌「せせらぎ」主幹に密訴の手紙を書く。そして主幹の怒りにふれた蘭子は完全に短歌界から抹殺されることになり、ある日塩屋沖で蘭子の死体が見つかる。苦悩する佳と父との対話がつづく。ふと気づくと深夜の部屋の窓が奇妙なバラ色に染つていた。

「パパ、タンカーが燃えているのね」凝然として窓辺に立つ父の背後で、佳が小さく叫んだ。

地球の裏側から、突然、深夜の海に灼熱の太陽がせりあがつてきたかのように、あたりに奇妙な明るさがみなぎっている。海とおぼしいあたり一面は、霧と燃える船からふき出したらしい薄いガスに覆われ、佳たちが立つ窓辺にもひたひたと異臭をふくむガスが這い寄つてくる。薄いオレンジに染まるガスの奥に確固として存在する真紅の芯が、燃える船であつた。船が放つ熟れた陽光のような光りに炙られ、海近くに立つ樹木や家々は、内部に隠し持つ魔性のものだけを露わにするかのように、黒くおぞましい姿でそそり立っている。

「パパ、大変なことが起つたようね」



父と娘が、二人だけの暗い私生活の穴に沈み込んでゐる間に、二人をとり囲む広い世界の一端が炎をあげて燃えだしていたのだ。そして、燃えている一端は、決してそれだけにとどまらず、この都市に住む人々のすべてに大きな被害を与えようとしているのだ。

「私達が、最も恐れていたことが起つてしまった……」朱色に染まる窓辺の虚空に、黒いきびしい横顔を見せて



いう裕作からは、先刻までの打ちのめされた男の無惨さは見当らない。

「わたし達、どうなるの？海に流れだした重油に火がつくのは、時間の問題だね」

投げやりな口調でいったとき、佳の胸を一瞬前まで閉ざしていた蘭子を悼むおもいが、再び地に伏して慟哭したいほどの激しさで戻ってきた。

燃えてしまえばいいんだ。海も街も、この世にあるものの全部が灰になってしまえばいいんだ。勿論、この罪深く、生きてゆくことの重みに耐えかねているわたしとパパの肉体と心も、みんな燃えてしまえばいい。そして、パパと二人で手を取りあってママのあとを追ってゆき、許しを乞うことが、わたし達にふさわしい勤めなんだ。

佳にとって、すでに未来はなかった。たった一人の母親を死に追い込んだ娘が、これから先を生きて、どれほどの有意義な存在となりえよう。自分以外のだれかを幸福にすることはおろか、またまた何かの公の犯罪にはならないけれど、それ以上に陰險な罪をおかして、人を傷つけかねないではないか。

暗い一人ぼっちの穴の底に沈んでゆく佳には、神戸港でタンカーが燃えているという恐怖にみちた現実が危機感となって迫らない。

——燃えろ、燃えろ、もっと燃えろ……。

燃える船を見つめることは、荒れ狂う自分の心を凝視することであった。

いつか、燃えている船の姿は、厚みを増した朱色のガスの中に姿を消し、海全体が真紅に染まりはじめていた。吐き気をもよおすような強い異臭が、二人の鼻口をふさぐ。

「何時頃なんだろうね、ケイ……」

むつつりと黙り込んでいた裕作が窓辺を離れていった。

「二時二十分過ぎよ……」

「そう……ケイは、深夜放送をよく聞くの？」

言いながら、裕作の手は彫り込みのあるマホガニー製の机の上に置かれたトランジスター・ラジオを取りあげ、スイッチを操作している。

放送は、ムード音楽が続いたあと、臨時ニュースに変わった。

『先にお知らせいたしました通り、リベリア船ワールド・クルーズ号に碇泊中を側面から衝突され、機関室から出火、炎上中のギリシャのタンカー、シー・ホース号（二〇万二七〇総トン）は、その後も更に火勢を強め、火の手は次第に油槽タンクに迫っております。現在のところ、タンクの破裂は見られず、乗組員全員は救助されましたが、このままの状態で船が炎上を続けるならば、その熱を受けて、タンク内の重油が膨張気化し、鋼鉄の壁を爆破させて、外部に流出することが考えられます……』

アナウンサーの報告が終ったあとも、海上保安庁や大学から集められた関係者の談話が流されたのであるが、それぞれ心ある人たちが、この事故あることを予測し、恐怖しているながらも、先例にとほしい事件だけに、その道の権威と称する先生方の談話もしどろもどろ、その声の調子から彼等の狼狽ぶりだけがうかがえる類いのものであった。

が、識者たちが共通して訴えていることは、一〇万トンのタンカーの油槽タンクは、こういった事故の被害を最少限度にふせぐために、七つから八つの小さなタンク室に区切られている。だから、火災を発生させずに、衝突その他の事故でタンクの一部が破壊された場合は、積んでいる重油はその一部のタンク内のもものだけが流失し、他のタンクの分は安全で、海を汚染させることもない。しかし、もし何らかの原因で火災が発生した場合は、その熱でタンク内の重油が膨張気化し、内部からタンクの壁を爆破することになり、これは連鎖反応的に他のタンク室の壁をも次ぎ次ぎに誘爆する。従って、積ん

でいる重油のすべてが海に流れだすことになり、そこに火が移ると大阪湾全部が火の海になることは明らかなのである。

放送は再び硬い緊迫したアナウンサーの声に代わった。

『海上保安庁からの緊急通達をお伝えします。現在、神戸港、並びに大阪湾に碇泊中の船舶は、大型船、小型船、ハシケを含めて、この海域から立ち去って下さい。どの程度の距離まで避難すると安全であるかは、目のところ予測がたちません。風むき潮流によっては、瀬戸内海もまた安全海域とはいえないのが現状です。だから、走航能力のある船舶は、和歌山沖以南へ、なるべく外洋への避難が望ましいとの海上保安庁の指示であります』

タンカーの火災に前例が皆目ないわけではない。昭和四〇年五月二十三日にノルウェーのタンカー、ヘイムバルド号が室蘭の港で岸壁に激突して出火、炎上した事件

があった。そのときは、五万八千重量トンの船で原油を二万六千キロリットル積んでいたのであるが、人間たちが手のほどこしようにもなく立ちすくむ前で、周囲二〇〇米の海面を火の海にしたまま、二十八日間も燃え続けた。

そのときに比較して、いま炎上しているタンカーは、倍の重量をもつ巨大タンカーであり、重油の積載量も膨大である。それに、室蘭と神戸港では、沿岸の人口密度は比較にならず、受ける被害もまた想像を絶するものがある。

科学万能の時代、人間が創り出した文明の利器が、いま怒り狂い、自然を征服し、神をさえも足下にひざまづかせようとする不遜な人間たちに皆殺しの兇器を突きつけようとしているのだ。

船の火は、海を炎そのものにかえ、ビルや民家が密集する都市にむかって、その巨大な炎の舌を巻きあげてくるのだ。



すでに、深夜放送は音楽を打ち切り、ひっきりなしにニュースを流している。場合によっては、大阪と神戸、その周辺にある海添いの街の住民がすべて家と家財を捨て、避難しなければならぬのである。『災害救助法が発令されました。民間人の参加を得て組織されております防災会議では、民間人の船舶関係者の協力を要請しております。現在、海上保安庁、府県警、海上自衛隊などが協力して消火剤の投入を行っておりますが、消火剤を運ぶ船、航空機、それらを操作する人員のすべてが不足しております。心ある民間人の協力を得て、この都市の住民すべてに襲いかかる未曾有の人災をくい止めたいものと……』アナウンサーの声は絶叫に近かった。

燃えさかり、不気味な爆発音をあげ続けている船に消火剤を持って近づくことは、そのまま死を意味するものである。もし、運搬の途中で恐れられている油槽タンクの爆発が起これば、人間もろ共、運搬船は火の海に閉じ込められてしまうだろう。恐怖におののく民間関係者の士気を鼓舞するためのアナウンサーの絶叫の声は、むなしく空転するかとおもえた。が、しかし……佳は、父の裕作が、なんだか身も軽々と部屋の中を動きまわる気配に気づいたのである。見ると、船長の制服など着込んでしまい、帽子までも目深にかぶっているではないか。身支度をととのえた裕作は、最後にゴム引きの雨合羽を探しあて手につけようとする。その雨合羽を引つたくり、

「パパ！どうしようっていうの？」

驚愕の声をあげる佳の顔を、裕作は喰い入るように見つめる。

「パパの馬鹿！あの火を消しにゆこうというのね！」

裕作は、佳の顔を見つめ続けたままだ。頬には、悲しげな、それでいてなんともおだやかな微笑がたどっている。

「死んでしまうじゃないの。わたし絶対に行かせないわ！」叫びながら、佳は凝然とした。一瞬間、佳はあの

燃える火で自分自身も父も、この世にあるものすべても焼きつくされればよいとおもった。そして、父もまた——？否、そうではない。父はいま、途方もない使命感に衝き動かされているのだ。

「パパは大勢の人のために身を捨てて奉仕して死んでしまったら、それで満足でしょう。だけど、あとに残るわたしはどうなるの？まだママの四十九日の法要も済んでいないのに。ママだって可哀そうだわ。パパは何時だってそうだったのね。何時も自分だけがいい子でエゴイストなんだ。」佳は金切声でわめきたてた。

父への怨みで胸がつまり、涙も出ない。憎悪のこもる目で見上げる佳の前で、裕作は決断して、あの悲しいおだやかな微笑を消すことはなかった。が、どのように激しい表情でも言いあらわすことができない断乎とした意志が、その微笑には感じられた。

裕作は、これ以上の優しさが世にあるとおもえぬ暖いまなざしで、なおもじつと佳を見つめ、

「ケイ、いつかケイもきつとこんなふうにしたパパを赦してくれるときがあると信じているよ。パパは、ママのために本当のお申らいに行くんだもの……」

——ママのお申らい……？

本当に、あのおぞましく燃える海の火は、痛恨の情を残して死んだであろう蘭子の心を焼きつくし鎮魂させるために今宵おどろに燃えあがったのかも知れぬ。

「佳はね、いまから直ぐパパと一緒にこの館を出て、

車で上沢の願成寺というお寺に行きなさい。そこには由佳子のお父さんが住んでいるから、佳を力づけてくれるだろう。パパは、どんなときにも生命を大切に、必ず佳のところへ帰ってくると約束するよ。だけど、私の留守中、佳は一人ぼっちで淋しいだろう。由佳子のお父さんはね、きつと死んでしまったママの代わりをしてくれるだろうし、パパを待っている佳の頼りになるよ」

言い終ると、裕作は佳を引立て、若い敏捷な足どりで館の階段を駆け降りていた。

(つつく)



オリジナル **L** サイズ

草履新発売

創業明治二十八年

# 履物の山下

古い老舗に新しいセンス

確実正札 完全冷暖房

静かに品選びの出来る店

神戸三宮センター街 TEL(391)0256



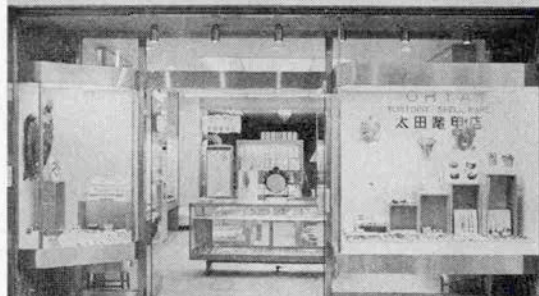
ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

## 三恵洋服店

元町4丁目 TEL(341)7290

### GREEN KOBE SHOPPING

## 太田鼈甲店



べっ甲美術品とアクセサリーの専門店

## 太田鼈甲店

元町1丁目 TEL(331)6195

子供と水は大のなかよし

楽しい水遊びはカメヤのおモチャで



おもちゃの

## カメヤ



三宮方面でのお買物は……  
 さんちか店 ファミリータウン 394045  
 三宮店 三宮センター街山側 394969  
 元町方面でのお買物は……  
 元町店 元町通3丁目山側 390090  
 パンプウ店 元町通1丁目二家前 390768

でんわ・  
321 321 331 — 三三七七  
— 〇六三四  
— 〇六三五

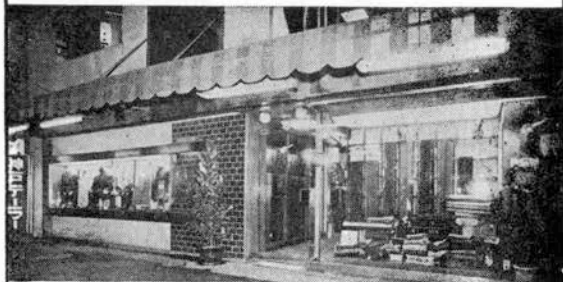
三宮  
ムサシ

やっぱりうまい  
むさしのとんかつ

とんかつ

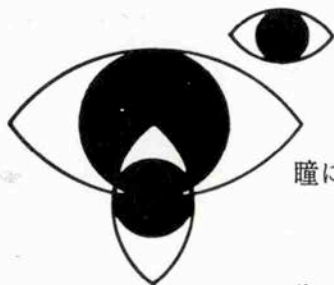
高級紳士服専門店

神戸テラー



さんちかメンズタウン TEL (391) 0388  
生田区北長狭通2(阪急西口) TEL (331) 2817・3173

GREEN KOBE SHOPPING



瞳に美しさを保つ  
スポーツに  
美容に  
現代の科学が生んだ  
コンタクトレンズ

日本コンタクトレンズ協会会員

国際コンタクトレンズ研究所

神戸市葺合区御幸通八丁目九ノ一 (三宮駅前)  
神戸国際会館内 TEL (251) 8161・(231) 2570

おすし  
てんぷら



栄  
彌



本店 大丸前・三宮神社東  
TEL (31) 56772  
(毎週水曜日休み)

支店 さんちか味ののれん街  
TEL (391) 5233  
(第3水曜日休み)

営業時間  
A.M. 11.30 ~ P.M. 9.00

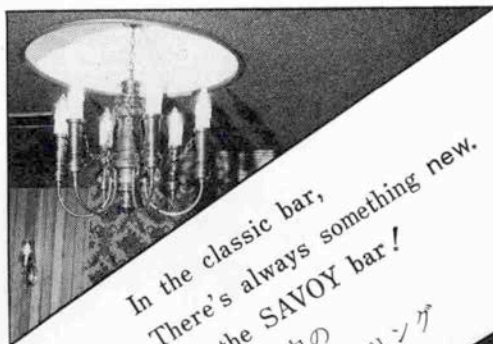


# 酒 肆 *Nouvelle*

ヌ ベ ール

神戸市生田区北長狭通 2 丁目 14

Phone 331-9005



In the classic bar,  
There's always something new.  
It's the SAVOY bar!

古風なインテリアの中の  
すこくナウなフイーリング



お待たせしておりますが、ポスターは六月中旬に出来上る予定です。

カクテルラウンジ

**SAVOY**  
サウvoy

ホームパーティでのカクテルの  
作り方を電話でお教え致します。  
お気軽にどうぞ  
TEL 331-2615  
高瀬山側 テキの店北



フラメンコの店  
**ブルーリボン**

加納町3丁目交差点西1丁上ル  
TEL231-6378



**6月1日で15周年、情熱のフラメンコノ**

神戸の山手、加納町にフラメンコの店、ブルーリボンがある。ドアをあけると情熱的なカステネットをかき鳴らす音が耳にはいり、マスターのギター伴奏で情熱のフラメンコ舞踊が見られます。それは月曜日と土曜日の夜、7:30・9:00・10:00です。

のみ物は、スペインのセリー酒（ワイン）軽食としてトルテージャ（オムレツ）など、いろいろあります。

15周年記念として、フラメンコの絵入りグラスが用意されています。お気軽にどうぞ。

セリー酒 ¥300、トルテージャ ¥350

営業時間 PM6:00~PM12:00 （第三日曜は休み）



**DRINKING**

Snack & Drink

**ビギン**

北長狭通3丁目9 サンセットビル地下  
TEL321-0953



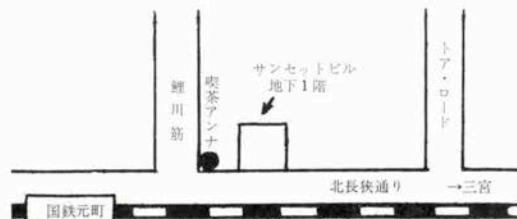
**若いあなたのビギン**

国鉄元町駅を北側へ降りて少し東、サンセットビルの地下一階にちいちゃなお店が4つ。中でもいちばんカワイイ、まっしろなドアにビギンと書いてあります。そのドアをあけると、この3月にオープンしたばかりのあなたのプライベートスナック、ビギンなのです。

ですから、カウンターのむこうもこちらも若さでいっぱい。今夜は、まずビギンからはじめてみたら……。

営業時間 PM6:00-PM12:00 ビール ¥250

（日曜、祭日は休み）



# 曲線ハイウェイ

武田 繁太郎  
え・横 塚 繁



あらずじ ★東名高速・浜名湖サービスエリアで、多木洋介は若い神戸の女性宇津康子と知り合い、幾度か逢瀬を重ねた。康子の魅力にかれた多木は、正体を知るため、神戸出身の友人岡本和彦と共に東名神を通り、神戸へ来た。康子を見出せぬ多木は、彼女の面影に似た厩馬英子を紹介され、六甲山をドライブに出かけた。ロマンティックな情景に誘われて、英子を抱きしめた多木の胸に、始めて感じるいとおしさがつづつた。その夜須磨のホテルで二人は愛をたしかめあった。そしてさりげなく二人は別れた。

そしてある日。東京へ来たばかりの康子から電話があり、その夜二人はあるレストランで会った。多木から英子のことを聞かされた康子は、全く割り切っていた。そして二人はTホテルに足を選び、一夜をすごすこととなった。

灯を消し、カーテンをとじると、室内は漆黒の闇になった。

ベッドによこたわっている多木には、わずかに康子の動く気配らしきものが感じられるだけだった。

多木は腕をのびし、手さぐりでサイドテーブルに付いているスモールランプのスイッチをおした。テーブルの下部から、ほのかに明りが照ってきた。

ほんやりと、康子のネグリジェ姿が、多木の視界に浮びあがった。うすいネグリジェとおして、康子の身体の輪郭が影絵のようにすけてみえた。

多木は、無言のまま、身体をすこしベッドの端のほうにずらせ、かけていた毛布の端をめくった。

そこへ、康子も黙って、身体を仰向けによこたえた。

オーデコロンの香が、多木をあまくつつんだ。

二人は、そのまま、暫時動かなかった。二人とも、枕をならべて、ほの暗い天井をしずかにながめている恰好になった。

多木は、ふと、思いだしていた。二人はきょう逢ってから、まだ抱擁も口づけもかわしあってはいなかった。

このホテルの部屋にはいつて、二人きりになってからでも、やはり、そうだった。二人は冗談めいたことを言つて、屈託なさそうに笑いあつただけだった。

いまも、多木が黙つて毛布の端をめくると、康子も黙つて身体をすべりこませてきた。一見、まことに淡々としたものだった。

だが、それでいて、二人の気持ちは十分通じあつていた。さつきから、多木の五体は燃えている。康子も待ちかまえていた。嵐のまえの静けさをいつくしむように二人の呼吸はびったりとあつていた。

はじめての女なら、むろん、多木もこんな接しかたはできない。

いままで、一夜だけのベッドをとにした女も、かなりいる。

それらの女を抱くときの魅力は、なんといっても、未知な女の肉体の秘密をさぐれるということにあった。

女の顔が十人十色であると同様に、その肉体も、秘められた部分もまた、千差万別であつた。

顔も姿も似たようなタイプの女であつても、ためしてみれば、どの女にも微妙なちがひがある。その女だけが持つている味わひがあつた。

女自身の反応の仕方にも、さまざまな変化があつた。

ひかえめなもの、つつましやかなもの、露骨なもの、積極的なもの、献身的なもの。無限のバラエティに富んでいた。

抱くまえに、まだ知らぬ女体の秘密をじつくりと妄想する。

「どんな女か。どんな味を持った女か」

そう思いめぐらしていくうちに、多木自身の肉体もしだいに昂つていくのだった。

だが、未知の女体の味を知りたいという欲望は、その願望をはたしてしまえば、霧散する。欲望ははてしがないから、そうなると、またつぎの未知の女性をもとめなくなるものである。

プレイボーイだの女たらしだのといわれる連中が、つぎつぎと女をあさつていくのも、そのせいであつた。

彼らは、アルピニストが、ひとつの山を征服すれば、またつぎの山と、たえず未知の山を征服したがる心理と似かよつていた。

だが、おなじアルピニストでも、ひとつの山の魅力にとりつかれ、その山にいくども登り、その山のよさをすみずみまで味わいつくしたいと欲する場合もあるだろう。

彼らは、深く静かに山を愛する。

多木は、康子と逢う顔を重ねていくごとに、この女の持つ肉体の魅力にひかれていた。一夜だけベッドをとにした女のように、その肉体に倦くことがなかった。逢えば逢うほど、その味わひはふかまつていた。

多木もまた、アルピニストが好きなる山を深く静かに愛するように、この女を愛するようになっていたといえたかも知れなかった。

多木は、仰向けていた身体をわずかによじり、片腕を康子の頸の下にいれて、上になった片腕で、康子の身体をひきよせた。

その腕の動きにあわせたように、康子もまた、身体のみきをかえて、自分の胸を多木の胸にあわせてきた。

多木は、康子のうなじにまわした腕にちからをこめ、その顔をひきよせて、唇をおしつけた。

一瞬、康子は息を呑むようにしたが、すぐ多木の唇をうけいれた。多木の舌が、康子の齒のまを割つて、口中にすべりこんでいくと、康子は目をとじたまま、両の眉をあげ、多木の舌にやわらかく自分の舌をからませてい



った。

抱きあったまま、二人は、たがいの舌をいくども交換しあった。康子のやわらかく湿った舌が、多木の口の中に甘い果実のような感触を与える。

多木は、康子の舌を吸いこむたびに、そして、自分の舌を康子に吸われるたびに、身体の奥底から、はげしい官能の波がこみあげてきた。

多木は、康子から唇をはなすと、康子のネグリジェを胸もとからひらいていった。康子も、多木からすこし身体をはなすと、多木の手の動きにあわせて、自分の身体

をくねらせていった。

多木が、康子のネグリジェを脱がすと、こんどは、康子が、多木のゆかたのひもをほどき、両の袖を腕からはずしていった。

全裸になったところで、二人は抱きあった。二人とも目をしていったが、多木は、そうして目をしていても康子の身体のある部分、まのあたりにするように思い浮べることができた。もう目は不要であった。

二人とも、いくどか逢っていくうちに、たがいの身体を熟知しあっていた。打てば響くように、たがいに相手の動きに反応できるようになっていた。それだけ、二人の情交は、こまやかで、濃厚だった。

多木は、抱きしめた康子の胸が、高鳴る鼓動とともに熱っぽく燃えているのを肌を感じた。いや。そう感じた多木の胸も、康子の昂奮に共鳴しあっていた。

二人とも、依然として目をつぶったままだった。

多木は、康子の身体をふたたび仰向けにすると、自分は、康子の片方の腕の付け根のあたりに顔をあずけた。ちょうど横むきに頬をのせた康子の腋窩も、ねつとりと汗ばみ、ほのかな腋の香が、多木の鼻孔に這いのぼってきた。

思わず、多木は、胸をふるわせるようにして、息を呑みこんだ。

強烈すぎる腋臭は、多木には悪臭としか感じられないが、ほんのりと、こちらの嗅覚をくすぐってくるような腋の香には、多木は、こたえられないセクシーな魅力をおぼえるのだった。

多木は、康子の腋の下に顔をうずめ、潤いのある、やわらかい腋窩の襞を舐めながら、その香にむせんた。

「くすぐったい——」

康子は、身を反らせながら、呻くように言ったが、すでに康子の胸のふくらみのうえにのびていた多木の手が、康子もまた、多木に腋窩を愛撫されることによって、微妙に昂奮していることを感じとっていた。



## ＜神戸の催物 6 月ご案内＞

### ＜音楽＞

- ★ポール・マイゼンフルート  
独奏会 1 日 (木) PM 7:00~9:00  
会員 ¥900 民音
- ★ビリー・ボーン楽団 2 日 (金) PM 6:30~8:30  
会員 ¥1,500 民音
- ★甲南大学軽音楽部 3 日 (土) PM6:0~9:00 ¥300
- ★第13回神戸女子薬科大学ギターマンドリンクラブ定期演奏会  
5 日 (月) PM 6:30~8:30  
¥250
- ★小寺一夫追悼演奏会 6 日 (火) PM 6:00~9:00 無料
- ★スイング・シンガーズ 7 日 (水) PM 6:30~9:00  
S ¥2,500 A ¥1,800 B ¥1,500 C ¥1,300
- ★三大交歓合唱演奏会 10 日 (土) PM6:30~¥300
- ★神戸大学音楽サークル合同発表会 13 日 (火) PM 5:30~  
9:00
- ★フォー・コンサート 17 日 (土) PM 2:00~4:30 前  
売 ¥980 当日 ¥1,100
- ★第17回コーポルテニオリサイタル 22 日 (木) PM 6:30  
~9:00 ¥400
- ★デューク・エイセスリサイタル 23 日 (金) PM 6:30~  
9:00 会員券 (神戸労音)
- ★ベッツィ&クリス 24 日 (土) PM 6:30~8:30 会員 ¥  
750 民音
- ★ABC スターバード 30 日 (金) ① PM 1:00~4:00  
② PM5:30~8:00

### ＜演劇＞

- ★劇団はぐるま座「波濤」公演 12 日 (月) PM 6:00~9:00  
特 ¥1,200 一般 ¥800 学生 ¥400
- ★ミヤコ蝶々のミュージカル「女ひとり」 14 日 (水) ① PM  
2:00~4:30 ② PM 6:30~9:00 会員 ¥1,000 民音
- ★民芸公演「日本政治法案」北一輝の死 19 日~21 日 PM  
6:15~9:00 神戸労音会員券 滝沢修、清水将夫、斎藤美  
和他

### ＜舞踊＞

- ★清水安子創作バレエ公演 4 日 (日) PM 5:00~8:00  
A ¥1,200 B ¥1,000
- ★金鈴会日本舞踊公演 11 日 (日) AM 10:30~PM 9:00  
¥1,000

### ＜その他＞

- ★弘法大師降誕いはる祭 15 日 (木) AM 9:00~PM 4:00  
無料
- ★「札幌オリンピック」完成披露写真会 16 日 (金) PM 6:  
30~PM 9:15 招待
- ★第2回吉本スターバード 18 日 (日) PM 6:00~9:00  
指定 ¥1,200 自由 ¥1,000
- ★落語名人会 25 日 (日) PM 2:00~4:30 会員 ¥650 民音
- ★石井・ドーマン教育法講演会 27 日 (火) PM 1:00~4:00  
¥500
- ★第684回近畿宝くじ抽せん会 28 日 (水) PM 2:00~5:00  
無料
- ★芸術祭賞受賞記念「桂小文枝一門会」 28 日 (水) PM 6:30  
~9:00 前売 ¥800 当日 ¥1,000
- ★ABC お笑い大行進 29 日 (木) ① PM 12:00~1:30 ②  
PM 2:30~4:00 <以上神戸国際会館 251-8161>

こんもりと盛りあがった乳房の頂きで、あわい紅色に  
いろづいた両の乳首が、つややかな小麦色の肌にはえて  
いる。とじた多木の腋の裏に、あざやかに刻みこまれて  
いた。

その張りのある両の乳房を、多木は、交互にゆっくり  
と輪を描きながら、もみつけていった。

その愛撫が、五体の奥にまでひびくのか、康子は、も  
まれるたびに、全身をくねらせながら、かすかな呻きを  
もらしつづけた。

多木の手は、乳房の頂きから、丘をくだって、ふもと  
のほうへのびていった。そこにはまた、たおやかな丸味  
をおびてひろがる高原があった。

その高原のうえを、多木の手は、あてどもなくさまよ  
った。

高原の両端は、鋭いくびれを描いて、断崖になってい  
る。多木の手は、その断崖を上下左右に撫でさすってい  
った。撫でながら、多木の指先きにならぬがこもると、  
そこもまた感じやすい個所であるかのように、康子は、  
びくっと身をふるわした。

高原をさまよっていた多木の手は、やがて、高原のさ

らに後方へ這っていった。

なめらかにのびていた多木の指先きに、抵抗するもの  
があった。それは、やや小高くなった丘のうえの茂みで  
あった。

茂みは、ゆたかであった。ゆたかな茂みは、その丘か  
ら割れおちていく谷間の土壌のゆたかさを彷彿とさせて  
いた。

多木の指先きは、しばらく、丘の茂みとたわむれてか  
ら、丘をこえて、谷間のなかにわけいった。

無意識に、康子の両肢にちからがこもっていた。だ  
が、谷間は、多木の手をやさしく迎え入れていた。谷間  
の両わきの髪重なりが、谷間の奥の泉からわきでる熱  
いものにうるみながら、多木の指をしつとりとしめらし  
ていった。

(つづく)

愛読者  
サロン



★すっかり初夏になり、若葉が本当に美しい頃になりました。

神戸っ子5月号ありがとうございました。神戸まつりへの楽しいアドバース、各商店の初夏らしい広告、山田文楽、消えようとするものの美しさ、一人間性へのノスタルジアのようなものを感ぜました。土を原点として、生存の原点を思いま

す。いつも新鮮で、センスのある雑誌神戸っ子を送って下さってありがとうございます。

神戸、神戸で夜も日もあけて、私の神戸ファンぶりを、今ではキチガイが上につくほど、私のまわりではすでに有名なついでにしまいました。このところそんな自分が、ちょっと

原モチならないという気がしないでもないのです。神戸を愛するあまり、神戸の良いところも、悪いところも全てひっくり返して、なんでもかんでも、良い、良いと人にも語り、満足してしまおう自分にハツとしています。

表面だけを見てゆくエトランゼの私の目にも、決していいことばかりが目につく訳ではないのだけれど一方で、エトランゼらしい無責任なびで、みずみずしいこともたびたびです。繁栄した都市に住む人々に共通したとり澄ました冷めた目には、神戸に限ったことではないけれども、訪れる回が重なれば、そんな事も感じるようになる。一年前にあった緑の大地が削られて、赤裸になつていて幻滅することもあるのです。そして最近では、北野町に乱立するけばけばしいホテル群には全く夢を

すべて繁栄のためには仕方ないことかたづけしてしまえばそれまでだけれど、こうした街や、緑や、人の心をみすこしてはならないのだと思うこの頃です。

△東京台東・高山洋子▽

後編  
記集



★まどりの季節。山と海の街KOB Eがいちばんいい頃だ。ただど六甲連山のみどりの少なくなったのはどうだろう。北野町あたりもまた異人館が消えて、マンションがニョキニョキとそそり立って植樹を五〇〇一〇〇本は育ててきた。もう少しキビシイ規則はできないか。近所迷惑も考え、もうける建築だけで許可しては、せめてみどり規制を作つてほしいと思いたくなる。

(小泉康夫)

★イナガキ、タルホ先生の現代めへん「海港奇聞」のイラスト入りの連載が始まりました。なるべくねばって回数を重ねていただくようお願いしたいと思っています。

(タルホ・ファン/小泉美香子)

神戸っ子ごあんない



★月刊神戸っ子を毎月お読みになりたい皆さま、また神戸を離れているお友達に、神戸の香りをとおどけに下りたい方は、編集室あてにお申込み下さい。さっそくお送りします。

6カ月分 二二〇〇円

★月刊神戸っ子に紹介されている神戸の銘店には、お客さまへのサービスとして神戸っ子がおかれてあります

★月刊神戸っ子をお求めの時には左の本屋さんへどうぞ。

- 日本文芸堂
- 流泉堂
- 漢書房
- 東京堂
- ニッポコ
- 漢口
- ニューベックス
- さんちかタウン
- 京町店
- 湊川商店街
- セリター
- 新聞会館1階
- 丸前街

海文堂 元町通3丁目 買物センター目

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口

宝文堂 元町通5丁目 元鉄本山駅北口



# 神戸のうまいもんとドリンキング

## ★日本料理

- 阿なご寿司 青 辰  
神戸市生田区元町通3-184  
TEL 331-3435
- 讃岐名代うどん あ こ や 亭  
神戸市葺合区旗塚通7-5 TEL 231-6300  
トアロード店 TEL 391-2538
- 和 食 く れ な い  
神戸市生田区中山手通1-1-111  
KCBビル2F TEL 331-0494
- かっぱう 花 く ま  
神戸市生田区花岡町45  
TEL 341-0240
- 鍋もの・おむすび 悟 味 西  
お茶漬・炊きた 神戸市生田区北長狭通1の20 TEL 331-3848  
三宮さんちかタウン TEL 391-5319
- お茶漬・おむすび ふ る 里  
鍋 も の 神戸市生田区北長狭通2の1  
TEL 331-5535
- たこ焼 た ち ば な  
三宮センター街(旧柳筋) TEL 331-0572
- 和風料理 楽 樹  
神戸市生田区下山手通3丁目41  
トアロード西筋淡路交通入 TEL 391-8649
- 料亭 大 し ま  
葺合区熊内町6丁目39の6  
TEL 221-1360・1945
- 寿司 ミ ハ ラ  
神戸市生田区元町通1丁目12  
TEL 391-3155

## ★西洋料理

- レストラン ア ポ ロ ン  
ティーパーティー 神戸市葺合区八幡通5丁目6  
TEL 251-3231
- レストラン 鹿島 皮〈あらかわ〉  
神戸市生田区中山手2-9  
TEL 221-8547・231-3315
- 純フランス料理 エ ス カ ル ゴ  
神戸市生田区三宮町1-22  
三宮センター街裏 TEL 331-5034
- メンバーズクラブ レストラン・コーヒョップ ルカ・カルトン  
生田区北野町3-67-2  
TEL 241-4321~4
- ステーキハウス れ ん が 亭  
神戸市生田区下山手通2丁目34  
TEL 331-7168

## レストラン

maison de la mode

鉄板グリル

レストラン

グリル

レストラン

洋風割烹

グリル・鉄板焼

ビーフステーキルーム

イタリア料理

レストラン

ピッツアハウス

レストラン

ティーレストラン

レストラン

## 男

神戸市生田区中山手1-18  
山手第一ビル1F TEL 241-0778

## 花

三宮フラワーロード市役所前  
TEL 251-2109

## き

や ん ど る  
神戸市生田区北長狭通2-22  
TEL 331-1183

## キングスアームス

神戸市葺合区磯辺通4-61  
TEL 221-3774

## ケ

東店 生田東門筋 TEL 391-0159  
西店 農薬会館西下ル TEL 391-3212

## ム

ーン ラ イ ト  
三宮・生田新道  
TEL 331-9554

## 和

蘭 陀 屋  
三宮相互タクシー北入  
TEL 321-0230

## 月

神戸市生田区北長狭通1-24  
生田神社前 TEL 331-2509

## 則

竹  
トアロード ミズキビル1F  
TEL 331-9580

## ドンナロイヤ

神戸市生田区明石町32  
明海ビル地階 TEL 331-7158

## ハ

イ ウ ェ イ  
神戸市生田区下山手2-20  
TEL 331-7622

## ピ

ノ ッ キ オ  
神戸市生田区中山手2-101  
TEL 331-3545

## フ

ック 東 店  
神戸市生田区栄町1-5-3  
TEL 321-3207

## 那

寿  
三宮トアロード  
TEL 391-1873

## ミリオナークラブ

生田区山本通2丁目50の2  
レストラン 231-9393~5  
メンバーズ 221-1162

メキシコ小料理亭 テ  
神戸市生田区山本通3丁目

## ★喫茶

フ ォ ー ク  
ウ エ ス タ ン

宮 水 の に  
コ ー ヒ ー  
中 山 手 店

センター街店

modern Jazz さ  
& Coffee 生田区北

高級茶房 ミ

## ★CLUB &

く ら ぶ 阿

c l u b 飛

c l u b S

エ ド ワ ー

ホワイトローズビル5・6F

c l u b 小

c l u b さ

ク ラ ブ ジ

c l u b ル

ク ラ ブ

生田区中山手

洋酒肆 仏

# イファナー

18回教寺院前 TEL 231-1188

# ーストシティ

神戸市生田区三宮町3丁目22  
TEL 331-3770

# しむら珈琲店

神戸市生田区中山手通1丁目70  
TEL 221-1872・231-9524  
神戸市生田区三宮町2丁目35  
TEL 391-0669

# りげなく

長狭2-22 TEL 331-9762

# ハ ラ

神戸市生田区元町通1丁目12  
TEL 321-4735

# BAR

# 以 子

神戸市生田区中山手2丁目89  
TEL 331-6069

# 鳥

神戸市生田区中山手1丁目117  
TEL 331-7627

# 〈エ ス〉

神戸市生田区下山手通2丁目6  
TEL 331-2406・331-8993

# ズ 倶 楽 部

神戸市生田区北長狭通1丁目28  
生田新道 TEL 391-3300

# 万

神戸市生田区東門筋中島ビル3F  
TEL 391-0638・4386

# ち

神戸市生田区中山手通2丁目75  
TEL 331-7120

# ヤ ル ダ ン

神戸市生田区中山手通1丁目111  
TEL 331-8589

# イ ス

神戸市生田区下山手通2丁目29  
ビル地下 TEL 391-5065

# 鈴

1丁目111 TEL 331-2403

# 蘭 西 屋

三宮生田新道相互タクシー北入る  
TEL 321-0230

# c l u b な ぎ さ

神戸市生田区北長狭通2の1 TEL 331-8626

# c l u b 薔〈ふ き〉

神戸市生田区下山手通2丁目 TEL 391-1515

# く ら ぶ ー げ ん

神戸市生田区中山手通1-1-111  
TEL 331-8593

# c l u b Moon Light

B A R TEL 331-0886・391-2696  
Club TEL 331-0157

# ク ラ ブ る ふ ら ん

神戸市生田区北長狭通1丁目53 TEL 331-2854

# コーペインダストリアルクラブ

(旧) 神戸実業倶楽部

神戸市生田区元町通1丁目12  
TEL 391-3155

# ク ラ ブ シ ャ ル ル

神戸市生田区北長狭通2丁目10  
TEL 331-5769・5764

# 香港風サバークラブ 神戸ファミリー倶楽部

神戸市生田区中山手通2丁目93 東洋ビル4F TEL 391-3051-3054

# ★STAND & SNACK

# ス タ ン ド 英 国 屋

生田区下山手通2-6 相互タクシー横  
TEL 331-1100・331-6600

# スナック エ ル ソ タ ノ

神戸市生田区下山手通 TEL 331-6620

# ス ナ ッ ク や ん ぐ す ぽ っ と

生田区下山手通4丁目4の5下山手マンション1F  
TEL 391-5568

# ス タ ン ド グ ラ ム ー ル

生田筋岸ビル地階 TEL 331-4637

# おとぎの国 ぴー た ー ぱ ん

神戸市生田区北長狭通2丁目1  
金剛山南角 TEL 321-1380

# night house リ チャ ー ド

神戸市生田区山本通1丁目9  
小寺マンション1F TEL 241-3041

# ス タ ン ド さ り げ な く

生田区下山手通2丁目31  
生田筋上高地西入る TEL 331-3714

# グラタン小屋 5 つ の 銅 貨

神戸市生田区北長狭通2-14  
金剛山西入ル TEL 391-1438

# ス ナ ッ ク ビ ジ ー ビ ー

神戸市生田区中山手2丁目  
TEL 391-4582

# 居 酒 屋 ボ ル ド ー

生田新道浜側中央KCBビルB1F  
TEL 331-3575

# 洋 酒 の 店 キ ャ ン テ イ

神戸市生田区北長狭通2丁目3  
TEL 391-3060・391-3010

# DRINK ス ネ カ ジ リ っ 子

SNACK 神戸市生田区下山手通2丁目  
永見ビルB1 TEL 391-8708

# Stand&Snack サ ン ト ノ ー レ

ティー&ドリンク 生田区下山手通2丁目トア・ロード  
TEL 391-3822

# 素 舌 洞 で っ さ ん

神戸市生田区北長狭通1丁目258  
三宮映劇山入る TEL 331-6778

# S T A N D ア ト ラ ス

生田区中山手通1丁目95  
TEL 331-5433

# S T A N D F A N F A N

神戸市生田区下山手通2丁目29  
TEL 391-1410

# ス ナ ッ ク G A S T R O

神戸市生田区中山手通3-20  
トアマンション TEL 231-0723

# ス タ ン ド ク ラ ブ ・ ガ ー デ ニ ア

神戸市生田区中山手通1丁目115  
東門筋中島ビル2F TEL 391-3329

# S N A C K 山 の 手

神戸市生田区中山手通1丁目  
ソネビル1F TEL 221-3637

# 淳子の店 娑 (SARA) 羅

生田区中山手1丁目91  
TEL 391-1647

# ス ナ ッ ク ダ ン デ イ

神戸市生田区・農業会館西筋上ル  
天野ビル2F TEL 331-6450

# S N A C K マ ゼ ラ ン

B A R 神戸市生田区加納町4丁目1  
TEL 391-2366

# s n a c k M O R E M O R E

神戸市生田区中山手通1丁目107  
TEL 391-4162

# ス ナ ッ ク 山 荘

神戸市生田区北長狭通1丁目22  
TEL 391-5823

# シ ャ ン テ イ

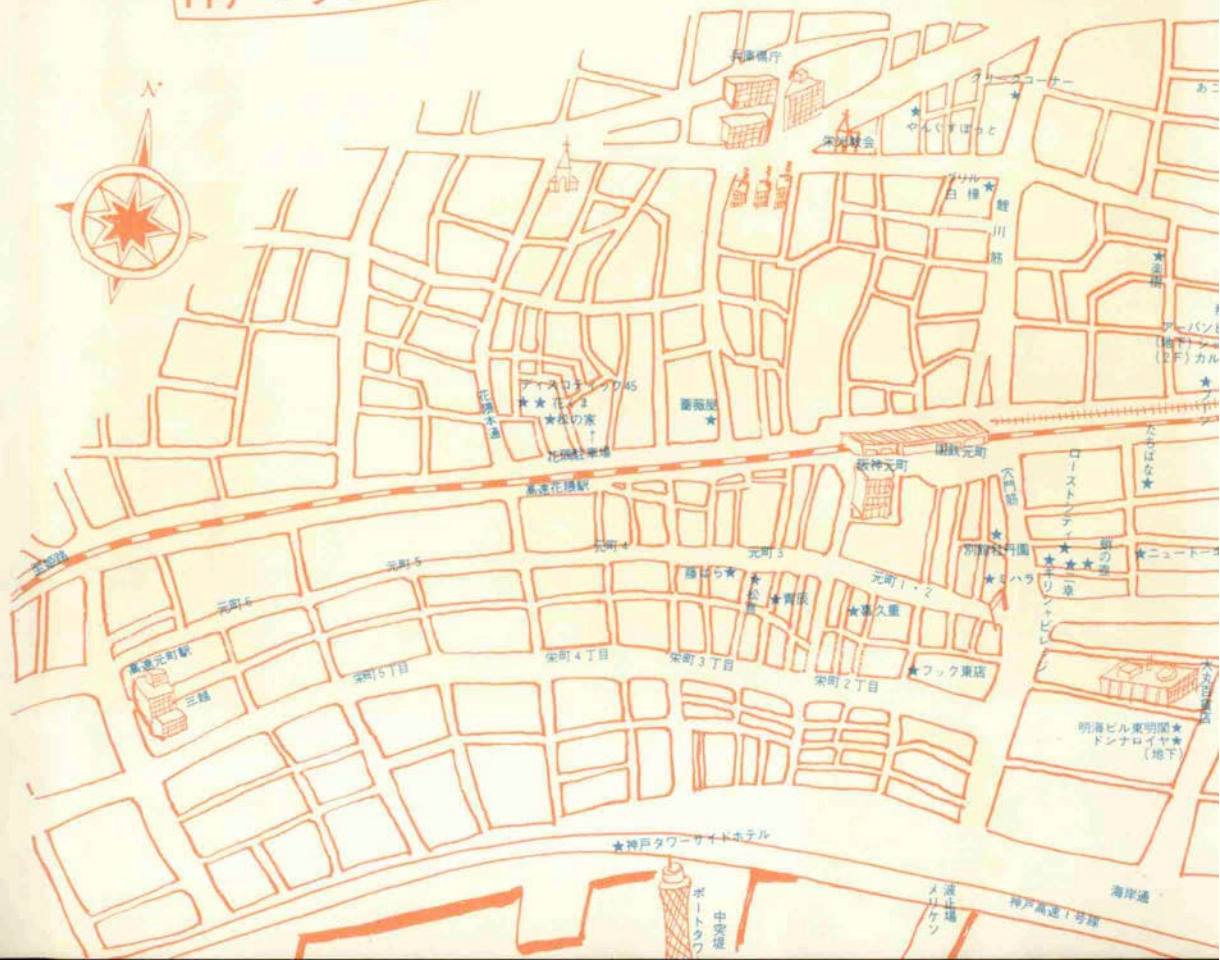
神戸・加納町3丁目布引ビル地下  
TEL 231-5202

# SNACK & DRINK ガ ス ラ イ ト

神戸市生田区加納町3丁目1番地61  
TEL 241-7724



★KOBE PLAY GUIDE MAP★  
神戸のうまいもん＆ドリンキング





東天宮★

★ティファニー



ARAKAWA

★ルカ・カルトン

北野クラブ★

コラルキタン

大しき★

ミリオナー  
★クラブ

★リチャード

にしむら★

山の★

男★

加納町  
3丁目

中山手3丁目

★ビノキオイ

★バレンタ  
(2F)

★エルンタノ

★FAN FAN

★ヤンメル

★戸ファミリ

★ハイウェイ

★神仙閣

★サント

★れんが

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント

★サント



KENS

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

中山手3丁目

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

中山手3丁目

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

中山手3丁目

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

中山手3丁目

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

中山手3丁目

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

やま★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

★

# baLon antique series ① 薬味刷り



★コレクター

中西咲子さん

〈中西勝画伯夫人〉



わたくし達夫婦がメキシコのフチタンで  
インディオの生活をしていたとき、先祖  
伝来で使っていた薬味すりの鳩の形も、  
色も、表情も素晴らしく、好きだ好きだと  
ほめる私達に贈ってくれました。わが家  
のもっとも貴重な美術品です。

英国風喫茶・レストラン



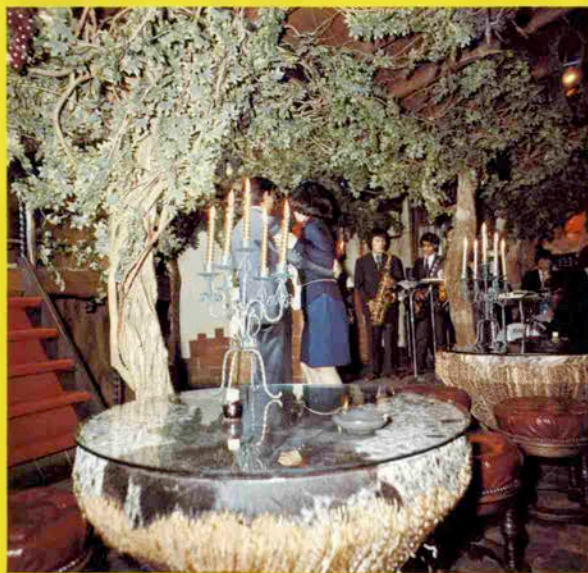
**バロン**

神戸三宮サンブラザ地下 TEL (391) 1758



# 盗賊の館

でんわ 321・1548



# かわら食

神戸市生田区中山手通1-5 DIAL 321・0707

## MENU

チャーム	200
ビール(Beer)	300
ニッカG&G	400
ヘネシー(Hennessy)	800
ニッカボトルG&G 1/4	2,000
スーブ(ポタージュ)	300
スーブ(シチュー)	300
パン	100



★緑の風がおる6月。生田新道の農業会館向い、永見ビルの地下にある“スネカジリッ子”には、小麦色に日焼けした若いカップルの姿が目立つ。

落ち着いたインテリアと若々しいフレッシュなムード、そして誰でも気軽にお酒を楽しめる店として神戸っ子に親しまれているスネカジリッ子もこの6月10日で満三周年を迎える。これに先立って6月5日(月)の午後5時から9時まで、日頃お世話になっているお客様へのフリードリンクサービスが行なわれるので、おなじみの方も、はじめての方もぜひお越し下さい。

水割 G & G ¥300、ビール(小) ¥250、おつまみ ¥100

ピッツァ ¥350、ミニチュアビン(W) ¥500

P.M. 5:00～A.M. 1:00 第1、第3月曜日休み。但し 6月5日は

P.M. 5:00～P.M. 9:00までオープン。



スネカジリッ子

★中山手1丁目、レインボービル地下の“點燈屋”は皆様おなじみのレストラン・スナック“スネカジリッ子”の姉妹店。三宮のネオン街に灯をともし、またお客様の手でお店に灯をともしてもらおうというわけで、一昔前點燈屋が街角のガス灯に灯をともしまわった時のどんぶり前かけを、若いお嬢さんたちがエプロン代りにしているのもおもしろい。豪華なインテリアの中にもスネカジリッ子同様の親しみやすい雰囲気にあふれており、古い珍しいランプもおいてあるので興味のある方はぜひどうぞ。お酒の他にもおむすびからビーフステーキまで、種類の食事も楽しめるので気軽にご利用下さい。

水割 ¥400、フィズもの ¥400、ビール ¥300

P.M. 6:00～A.M. 2:00、第1、第3日曜日休み。



テントウヤ

KOBE  
DRINKING  
GUIDE



やんぐすぽと

ガスライト



★さわやかな風香る緑の6月。レジャーにスポーツにとヤングマンには楽しい季節だ。海で山で快い汗を流したあと、リラックスしたひとときを過せるのが県民会館の東、下山手マンションの1階にある“やんぐすぽと”だ。カラフルな店内には軽快な音楽が流れ、折にふれてマスターの松谷さんの演奏で真白なグランドピアノの素晴らしい音色が楽しめるのもご機嫌。5月には店内も改装され、より落ち着いた雰囲気でお酒を楽しみ、おしゃべりに花を咲かせることができるようになった。神戸っ子なら一度は足を運んでみたい店です。

タイムランチ ¥250、コーヒー ¥150、オールド水割 ¥300

ビール ¥250

営業時間 A.M. 11:00～A.M. 1:00 第1、第3日曜日は休みです。

★三宮駅の北、加納町三丁目の交差点すぐ近くにあるのがこの最高に楽しいスナック“ガスライト”だ。今年で5年目というこのお店は主にヤングのファンが多いが、外人やセンスのある客筋が多いのもこの店の特徴。「安い料金で、多くのお客様に自分のポケットマネーで楽しく遊んでいただく」というのがマネージャーの杉尾さんの方針。7:00～11:30まで30分ステージのバンド演奏もあり週に4回は外人のバンドも入るので音楽ファンにはたまらない店だ。またお酒の他にも食事も楽しめるので、女性同志や恋人同志でも気軽に足を運べます。

ビール ¥200、ウィスキー水割 ¥300、スコッチ類 ¥500 から。

ピラフ ¥250、スパゲティ ¥250、ステーキ ¥1,300、¥1,800 その他。

営業時間 平日午前9時～午前4時30分

日曜午後6時～午前0時 第3日曜日休み